明けましておめでとうございます。希望に満ちた新しい年がスタートし、皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。ここに加賀市体育協会を代表いたしまして謹んでごあいさつ申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、４年に１度のスポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピックが盛大に開催され、石川県出身選手ではカヌー競技の松下選手、トランポリン競技の森選手、堺選手、岸選手、宇山選手、レスリング競技の川井梨沙子選手、川井友香子選手、射撃競技の平田選手、ボッチャ競技の田中選手、車いすバスケットボール競技の宮島選手、アーティスティックスイミング競技の木島選手、水球競技の徳用選手、浦選手、ウエイトリフティング競技の八木選手、ハンドボール競技の塩田選手、田邉選手、角選手、大山選手、佐々木選手、石立選手、バスケットボール競技の赤穂選手が出場されました。

バスケットボール競技では銀メダルを獲得し、レスリング競技の川井選手は姉妹それぞれで金メダルを獲得。

58個のメダルを獲得した日本代表選手の活躍に一喜一憂し、スポーツの素晴らしさを改めて実感した年でありました。

次回の開催は2024年パリオリンピックとなります。各競技で活躍されている加賀市選手の皆様の中から、今後日本代表として選出されることを期待しております。また、加賀市においては、市民各層から参加のもと、市民ひとり１スポーツの更なる普及を目指し、市民体育大会など多彩なスポーツ行事やイベントを開催いたしました。

市体育協会といたしましては本年も、市民の生活向上の基盤は健康・体力づくりであることを念頭におき、スポーツ振興に邁進・努力し、各種事業を 推進して参ります。本年も皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

加賀市体育協会

山下　修平